

平成 29 年度 一般財団法人関西ワールドマスターズゲームズ 2021 組織委員会事業報告書（平成 29. 4. 1～平成 30. 3. 31）

平成 29 年度は、2021 年（平成 33 年）の大会本番に向け、前大会であるオークランド大会の視察、調査等を行うとともに、関西大会への国外参加者獲得に向けた P R を実施した。

また、ラグビーワールドカップ 2019、東京 2020 の両組織委員会との 3 大会連携協定、ボランティアや大会 PR を目的とした全国外大連合及び全国大学体育連合との協定の締結を行い、他団体との連携による事業推進体制の構築を図った。

さらには、「Team Do Sports」を大会スローガンとして掲げ、「TSUNAGU プログラム」の立ち上げや「ポータルサイト」の開設により、スポーツをする人の輪の拡大等に努めたほか、大会の認知度向上等による参加者 5 万人の達成を目指した各種イベントでの P R 活動やスポーツ体験講座の開催など、大会成功に向けた機運醸成と普及啓発に取り組んだ。

【事業費】

1 企画調整費

(1) レガシー創出事業

① レガシー創出委員会開催事業

・第 4 回 レガシー創出委員会

開催日 平成 29 年 5 月 25 日（木）

出席委員 8 名

内容 ・オークランド大会開催状況報告
・大会準備状況説明
・大会参画プログラムについての意見交換

・第 5 回 レガシー創出委員会

開催日 平成 29 年 10 月 24 日（火）

出席委員 9 名

内容 ・3 大会連携について
・大会参画プログラムについて（素案決定）

② TSUNAGU プログラム推進事業

・「基調講演」開催

大会レガシー創出の一助とすべく、幹事、実行委員会関係者等を対象に、東京 2020 参画プログラムの立案者を講師に迎えた基調講演を開催（参加者 80 人）

開催日 平成 30 年 2 月 14 日（水）

講演 「TSUNAGU プログラムへの期待とレガシー創出にむけて」

講師 ㈱三菱総合研究所 主任研究員 浜岡誠氏

- ・「Road to ワールドマスターズゲームズ 2021 関西 TSUNAGU in すもと」開催
大会の機運醸成や地域の住民や団体の方々への大会参画を促すきっかけづくり、大会を契機とした地域の活性化など、大会のレガシー創出につながるモデル事業を兵庫県洲本市及び（一社）アスリートネットワークとの共催で、平成 30 年 3 月 18 日（日）洲本市内において実施（参加者 5,000 人）

③ インクルーシブ有識者会議開催事業

第 3 回有識者会議

開催日 平成 29 年 6 月 29 日（木）

出席委員 4 名

内容 インクルーシブな大会づくりに向けた取組みについての意見交換

(2) 関係団体ネットワーク事業

① 大学連携事業

- ・インターカレッジコンペティション 2017 の開催

産・学・官連携により、「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西について、大学での専門分野を活かして実践できる事業提案」をテーマに、ゼミ単位のプレゼンテーションによるコンペティションを実施

(ワークショップ)

開催日 平成 29 年 11 月 8 日（木）

内容 参加ゼミを対象に意見交換を実施

(予選・決勝)

開催日 平成 30 年 1 月 31 日（水）

内容 プレゼンコンペ形式で予選・決勝を実施

(最優秀賞・スポーツ庁長官賞 和歌山大学観光学部伊藤ゼミ吉村チーム

「高校生観光案内プロジェクト：レガシー創出に向けた挑戦」)

- ・全国外大連合との連携協定締結式

開催日 平成 29 年 11 月 14 日（火）

内容 国内の 7 外国語大学からなる全国外大連合と、通訳ボランティア、大会 PR 等で連携・協力体制を構築することを目的とする協定を締結

- ・全国大学体育連合との連携協定締結式

開催日 平成 30 年 3 月 21 日（水）

内容 大学を中心に 388 の会員で構成される全国大学体育連合と、大会運営や競技におけるボランティア、大会 PR 等において、連携・協力体制を構築することを目的とする協定を締結

② 他団体連携事業

- ・ラグビーワールドカップ 2019 と東京 2020 との連携協定締結式

開催日 平成 29 年 11 月 20 日（月）

内容 ラグビーワールドカップ 2019 と東京 2020 及びワールドマスターズゲームズ 2021 関西の成功に向け、広報やボランティア、その他大会の準備・運営において連携を図ることを目的に 3 大会連携協定を締結

- ・(一社) アスリートネットワークと連携し、TSUNAGU プログラム推進事業を平成 30 年 3 月 18 日(日)に兵庫県洲本市内において開催(再掲)
- ③ 関西広域連合、関西経済連合会との連携
 - ・「スポーツ振興検討のためのタスクフォース」(メンバー: 関西広域連合本部事務局、関西広域連合スポーツ部、関西経済連合会、WMG 組織委員会)において、ゴールデンスポーツイヤーズの一連の成功を見据えた機運醸成など、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西に向けた取組方策及び生涯スポーツ振興のための取組方策を官民連携で協議。(6 回開催)

2 大会運営費

(1) 大会運営準備事業

- ① 府県政令市実行委員会連絡調整
 - 2017 年度から、組織委員会及び府県政令市実行委員会(設立前の自治体担当部署も含む。)で構成する意見交換会を以下のとおり実施し、大会機能(大会受付、大会案内、観光案内など)の配置やエントリーシステム、ボランティア業務等について、協議、調整を実施
 - ・実施日 平成 30 年 1 月 24 日(水)、3 月 19 日(月)
- ② 関係団体連絡調整
 - 日本体育協会(現: 日本スポーツ協会)、関係省庁、東京 2020 組織委員会をはじめとする関係団体等に対し、大会運営への協力支援依頼や連絡調整を実施
- ③ 大会運営にかかる各種計画策定
 - 大会運営に係る各種業務(大会運営体制、総合案内所、ボランティア、安全・医療救護・危機管理対策等)の基本となる、第一次総合実施計画を、平成 29 年 6 月 2 日に策定
- ④ 開閉会式開催計画協議
 - 開閉会式開催地(京都市、大阪市)と式典開催に向けて連携・協議を実施
- ⑤ 参加申込・出場登録関係事業
 - 大会参加申込方法、出場登録基本方針の作成及びエントリーシステムの構築
 - ・エントリーシステム構築及び保守運営業務委託
 - 受託者 富士通リース㈱
 - 契約期間 2017 年 10 月 16 日から 2021 年 6 月 30 日まで
- ⑥ 宿泊・輸送関係機関との協議
 - 各府県市における宿泊施設の充足についての調査の実施及び各競技会場へのアクセスについて、実行委員会との協議を実施
 - ・第 1 回 交通検討会議
 - 開催日 平成 30 年 1 月 30 日(火)
 - 出席委員 8 名
 - オブザーバー 2 名
 - 内容 交通基本計画の策定に向けての意見交換

⑦ WMG2017 オークランド大会運営内容調査

2017年4月21日から30日に開催された、関西大会の前大会であるWMG2017 オークランド大会を視察し、式典の進行や大会機能等をはじめ、大会運営に関する調査を実施

参加者 組織委員会事務局 事務総長以下20名

(企画調整部・大会運営部・競技運営部・広報誘客部・マーケティング部)

3 競技運営事業費

(1) 競技開催準備事業

① 関係団体連絡調整

競技開催準備や運営課題等について、府県政令市実行委員会との意見交換を実施するとともに、日本体育協会や中央競技団体、日本障がい者スポーツ協会、日本アンチ・ドーピング機構等との協議を実施

② 競技大会の運営に関する調査

WMG2017 オークランド大会の調査視察をはじめ、日本スポーツマスターズ2017 兵庫大会等のマスターズ競技会の調査視察を実施。また、アジアエアガン選手権大会の調査視察を通じて海外選手の銃器の輸出入手続きに関する調査を実施

③ 中央競技団体説明会の開催

実施日 平成29年9月6日(水)

出席団体数 36団体

内容 ・WMG2017 オークランド大会視察報告

・競技別実施要項概要をはじめ、レガシー基本構想、第1次総合実施計画等の開催準備状況報告

・IFとの連絡調整をはじめとする開催準備協力や、広報・誘客に係る協力依頼

(2) 中央競技団体等に関するWMG2017 オークランド大会視察助成

中央競技団体等によるワールドマスターズゲームズの運営ノウハウやマスターズ文化の認識等を目的として、同団体に係るWMG2017 オークランド大会視察経費の一部に対して助成を実施

助成団体 日本陸上競技連盟、日本自転車競技連盟、日本バレーボール協会、ビーチバレーボール連盟、全日本軟式野球連盟、日本セーリング連盟、日本バドミントン協会、日本グラウンド・ゴルフ協会、日本ホッケー協会、全日本野球協会、日本カヌー連盟、日本スカッシュ協会、日本トライアスロン連合、日本ソフトテニス連盟、日本ドラゴンボート協会、日本サッカー協会、日本クレイ射撃協会、日本体育協会、日本障がい者スポーツ協会 計19団体

助成金額 4,377千円

(3) IMG Aによる競技会場視察

IMG A（国際マスターズゲームズ協会）による一部開催府県政令市（滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・徳島県・京都市・神戸市）の競技会場視察を実施

視察期間 平成 29 年 6 月 8 日（木）～平成 29 年 6 月 13 日（火）

視察者 イエンス・ホルム事務局長、サマンサ・ヘイワード競技運営担当

4 広報誘客費

(1) 広告宣伝事業

- ① マラソン大会等各種イベント等での P R 出展
 - ・ ツアーオブジャパン 京都ステージ (H29. 5. 22)
 - ・ スポーツ&アウトドアツーリズム in 昭島 (H29. 6. 10-11)
 - ・ 大阪城トライアスロン 2017EXP0 (H29. 6. 24-25)
 - ・ 第 101 回日本陸上競技選手権大会 (H29. 6. 24-25)
 - ・ セーリング・テザー級世界選手権蒲郡大会 (H29. 8. 6)
 - ・ 第 14 回 KIX 国際交流ドラゴンボート大会 (H29. 8. 27)
 - ・ 2017 関西の魅力発信イベント (H29. 9. 22)
 - ・ ツーリズム EXPO ジャパン 2017 (H29. 9. 23)
 - ・ 愛媛国体 (H29. 9. 30)
 - ・ 第 1 回関西シニアマスターズ大会 (H29. 10. 21)
 - ・ O S A K A スポーツ大学 マスターズスポーツフェスタ (H29. 11. 3、H30. 3. 4)
 - ・ 第 1 回ウェルネスライフ EXPO (H29. 11. 8-10)
 - ・ 2017Vertical World Circuit 大阪大会ハルカススカイラン (H29. 11. 12)
 - ・ 平成 29 年度第 39 回東京兵庫県人会交流会 (H29. 11. 13)
 - ・ 神戸マラソン (H29. 11. 17-18)
 - ・ 大阪マラソン (H29. 11. 24-25)
 - ・ 京都マラソン (H30. 2. 16-17)
 - ・ 平成 29 年度かがわ生涯スポーツフォーラム (H30. 2. 17)
- ② 日本スポーツマスターズ兵庫県大会における P R
 - ・ 9 月 15 日に開催された開会式会場にブース出展して大会広報活動実施
 - ・ 平成 30 年 9 月にマレーシアのペナンで開催されるアジア・パシフィックマスターズゲームズ 2018 大会もあわせて広報活動を実施
 - ・ 各競技会場にポスター掲出、パンフレット配布も実施
- ③ 広報媒体の活用
 - ・ WMG の周知と関西大会への参加機運醸成のため、大会応援大使である武井壮氏のオークランド大会出場の模様を T V 番組内で紹介するなど、報道機関を通じた国内むけ広報を実施
 - ・ 各府県市の行政広報媒体等の計画的な活用による、一般向け情報発信を実施
 - ・ 国内外のマスターズ大会パンフレット等への広告掲出
 - ・ 関西観光本部パンフレットや関西 ONE PASS 等、来日訪問客をターゲットとした広告の掲出

- ④ WMG2017 オークランド大会参加者等によるネットワークづくり
- ・WMG2017 オークランド大会現地での日本人参加者への PR 協力要請（関西大会 PR カードの配布、関西大会 PR 用 T シャツ着用での競技参加依頼等）
 - ・AKL 大会参加者による座談会の開催（関西地域 Ver.）
 - ・オークランド大会参加者が個別に参加する、各種スポーツ大会での当大会 PR 活動の協力要請
 - ・マスコミ取材における、各種媒体へのオークランド大会参加者の紹介と協力要請

(2) WMG2021 魅力発信イベント開催事業

実施日 平成 30 年 3 月 25 日(日)

場所 大阪・うめきた広場

内容 よしもとクリエイティブ・エージェンシーの協力のもと、自主イベントを実施

- ・スポーツの持つ力や魅力についてトークショー形式での PR
- ・楽しみながら様々なスポーツを体験してもらうスポーツ体験会の実施
- ・各府県政令市による競技展示や体験
- ・簡易体力測定の実施 など

(3) 広報媒体等制作事業

① ポスター・チラシ掲出

行政組織、経済団体、体育協会等が実施するイベントやシンポジウム、また所有する施設等で、PR チラシの配布や国内外でのポスターの掲出

- ・PR チラシ配布数

日本語 302,532 枚

多言語

英語 22,869 枚

中国語（繁体） 1,636 枚

中国語（簡体） 856 枚

韓国語 3,206 枚

マレーシア語 813 枚

ロシア語 113 枚

ベトナム語 63 枚

ポルトガル語 63 枚

ドイツ語 153 枚

イタリア語 113 枚

フランス語 333 枚

- ・ポスター掲出数 19,197 枚

② 各種会議用バックボード掲出

競技種目の決定以降、毎月の広域連合委員会、記者会見など、関係者やメディアへの露出が期待できる場でのバックボードの掲出

- ③ 大会マスコット着ぐるみの製作及び活用
 - ・各府県政令市実行委員会への着ぐるみの配布
 - ・各種イベントや開催エリア内の府県政令市表敬訪問等での活用
- ④ 広報グッズ製作
 - ・大会名称・ロゴ、マスコット等をデザインしたPRグッズ（ぬいぐるみ、チェーンマスコット、キーホルダー、ピンバッジ等）を制作し、広報イベントや会議等において活用
 - ・自主的な広報活動の一助となるべく、同広報グッズの各府県政令市実行委員会への配布
 - ・オークランド大会でのPR活動に資するための、大会名称・ロゴ等をデザインした、ポロシャツ、Tシャツ、キャップ、ブレイカー等の制作
- ⑤ 広報活動に関する備品購入
 - ・HP、FB等の充実を図り、リアルタイムにて競技会場等の情報を発信するためのPC等機器の購入

(4) ホームページ運営事業

大会の情報発信、ファンの獲得のため、ホームページのコンテンツ拡大やフェイスブックを活用したニュースの配信等を行い、大会を広く周知

また、ホームページリニューアル作業を行い、多言語対応など、HP情報発信量の強化を図るプラットフォーム構築

5 海外マーケティング費

(1) 海外宣伝活動事業

- ① WMG2017 オークランド大会での海外宣伝活動事業
 - ・EXPO会場にジャパンプースを設置し、大会参加者及び同行者に対しWMG2021 関西大会及び関西の観光・文化などを周知
 - ・開会式、閉会式での大会旗引継ぎ式及びIMG A理事会への参加により、次期開催地としてのPRを実施
 - 開会式団：平成29年4月19日（水）～4月23日（日）
井戸会長をはじめ、構成府県政令市の代表やその関係者等、約70人が参加
鈴木スポーツ庁長官も一部日程について合流、競技（10 kmロード）にも出場
 - 閉会式団：平成29年4月27日（木）～5月1日（月）
森会長ほか関西経済界を中心に約150人が参加
 - ・オークランド大会でのPRイベントや大会参加者応援の様子を国内外に発信し関西大会開催の機運を醸成
- ② アジアでの宣伝活動
 - ・シンガポールマラソンにブース出展し、大会参加者に対しWMG2021 関西大会を広く周知

③ 関係機関を活用した大会周知活動

- ・ ニュージーランド・台湾・香港等の在日公館を訪問し、WMG2021 関西大会を周知し今後の協力を依頼
- ・ 関西領事団事務局を通じ、関西内の在日海外公館等に WMG2021 関西大会について周知
- ・ 外務省、JNTO、自治体国際化協会（クレア）など海外関連機関に対し今後の周知協力を依頼（関係機関海外事務所での大会チラシ配架など実施）。

(2) 海外誘客戦略事業

① 海外ネットワーク構築事業

- ・ 2018 ペナン大会の組織委員会と共同で、マレーシアのオリンピック委員会及び競技団体に対し両マスターズ大会の PR を実施し、現地マスコミにも広く掲載
- ・ オーストラリアのマスターズ類似大会運営団体との意見交換を実施。関西大会の運営方法の検討材料にするとともに、今後の PR 活動での協力を依頼

② 関西観光本部等関係機関との連携事業

- ・ 関西観光本部の協力により、旅行博、香港ブックフェア、台湾大商談会などで関西大会のチラシを配布

6 マーケティング費

(1) 協賛セールス推進事業

協賛セールスを推進するため、協賛企業等との連絡調整や大会名変更に伴う商標登録等を実施。

- ・ 第1期協賛（平成26年4月1日～平成29年12月31日）

メジャーパートナー・・・15社

パートナー・・・・・・・・・・1社

サポーター・・・・・・・・・・8社 計24社

- ・ 第2期協賛（平成30年1月1日～）

メジャーパートナー・・・6社

パートナー・・・・・・・・・・1社

サポーター・・・・・・・・・・11社

メディアパートナー・・・5社 計23社（平成30年3月31日現在）

(2) 特別PR事業

① WMG2017 オークランド大会現地取材及びアーカイブ作成

オークランド大会の現地取材を行い国内外メディア向けに関西大会の情報発信を行うとともに、今後のPR活動のため大会映像等のアーカイブを作成し、それを基にPR用の動画を制作し、大会周知活動に活用

② マスメディアとのタイアップ

文芸春秋「Number」および毎日放送「スポーツ内閣」との編集タイアップを行い、WMG2017 オークランド大会の取材記事掲載、番組放送を通して、大会を広く周知

③ 首都圏等における大会PR

全国への情報発信を効果的に行うための大会紹介映像の製作など、WMG大会の意義・価値について、首都圏等の報道機関を通じたPR活動を実施

④ 大会参加者獲得等に向けたプラットフォーム構築

「Team Do Sports」をスローガンに、「するスポーツ」への意欲の高まりを関西大会への国内外5万人の参加者獲得へと結びつけるとともに、生涯スポーツ社会の実現等、国の施策にも寄与するためのプラットフォームの開発に着手

7 組織委員会運営費

(1) 組織委員会運営事業

① 幹事会

・第17回幹事会

開催日 平成29年4月11日(火)

議題 ・WMG2021関西大会の公式競技における障がい者の参加に関する考え方について

・第18回幹事会

開催日 平成29年5月30日(火)

議題 ・IMG Aによる競技会場視察について

・第19回幹事会

開催日 平成29年8月2日(水)

議題 ・競技区分の名称変更等について
(デモンストレーション競技の取り扱いについて)

・第20回幹事会(実行委員会連絡会議)

開催日 平成29年9月12日(火)

議題 ・各実行委員会における今年度から来年度にかけての業務内容等について

・第21回幹事会

開催日 平成29年10月19日(木)

議題 ・(仮称)オープン競技について

・第22回幹事会

開催日 平成29年12月20日(水)

議題 ・IMG Aに対する競技会場地状況の資料提出について
・TSUNAGUプログラムについて
・ボランティアの人数規模の調査依頼

・第23回幹事会

開催日 平成30年1月24日(水)

議題(報告) ・「Team Do Sports」をスローガンとした取組の推進について
・第二期協賛について
・アジアパシフィックマスターズゲームズ2018ペナン大会への参加促進について
・開催地府県政令市実行委員会における開催準備体制充実について

- ・第 24 回幹事会
開催日 平成 30 年 2 月 14 日（水）
議題 ・ 常任委員会の議題について
- ・第 25 回幹事会
開催日 平成 30 年 3 月 19 日（月）
議題 ・ WMG 2021 開催競技種目の I M G A 決定について
・ 障がい者の参加競技（種目）設定の進め方について

② ニュースレター

- ・ Vol. 04 の発行（1,500 部）
発行日 平成 29 年 6 月
内容 ワールドマスターズゲームズ 2017 オークランド大会開催、WMG 2017 に鈴木大地スポーツ庁長官も参加、オークランド大会での PR、レガシー基本構想の策定 など
- ・ Vol. 05 の発行（2,000 部）
発行日 平成 29 年 11 月
内容 I M G A 理事会が関西で開催、オープン競技の決定、生涯スポーツ振興に向けた連携（外大連合との協定締結、3 大会連携協定締結）、近畿宝くじ「ワールドマスターズゲームズ協賛くじ」発売のお知らせ など
- ・ Vol. 06 の発行（1,500 部）
発行日 平成 30 年 1 月
内容 第 3 回総会の開催、WMG オークランド大会参加者の座談会、沢松奈生子組織委員会評議員寄稿「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西への期待」、アジアパシフィックマスターズゲームズ 2018 ペナン大会開催、「体験型スポーツイベント」を開催 など

(2) 常任委員会開催事業

① 第 5 回常任委員会

- 開催日 平成 29 年 10 月 27 日（金）
- 出席委員 37 名
- 議題
- ・（仮称）オープン競技について
 - ・ 宿泊・交通について
 - ・ ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の大会期間について
 - ・ I M G A 理事会及び競技会場視察の結果について
 - ・ 通訳ボランティア等の連携に向けた外大連合との協定について
 - ・ ラグビーワールドカップ 2019 と東京 2020 との連携に向けた事務総長会議について
 - ・ 近畿宝くじの販売促進について
 - ・ 総会の開催について

② 第6回常任委員会

開催日 平成30年2月19日(月)

出席委員 35名

- 議題
- ・平成30年度事業計画及び当初予算(案)について
 - ・平成30年度組織委員会事務局体制(案)について
 - ・「Team Do Sports」をスローガンとした取組の推進について
 - ・オープン競技第2次募集の申請について
 - ・アジアパシフィックマスターズゲームズ2018ペナン大会への参加促進について
 - ・公益財団法人への移行について
 - ・インターカレッジコンペティションの結果について
 - ・近畿宝くじの販売結果について
 - ・「TSUNAGU in すもと」の実施について

(3) 総会等開催事業

・ 第3回総会

森喜朗名誉会長をはじめ、国、スポーツ団体、関西の府県市、経済界など幅広いメンバー総勢500名が参集する中、ラグビーワールドカップ2019、東京2020の両組織委員会との連携協定及び国内7外国語大学で構成される全国外大連合との連携協定の締結を報告

実施日 平成29年11月21日(火)

場所 帝国ホテル大阪

- 内容
- ・ラグビーワールドカップ2019、東京2020との連携協定について報告
 - ・全国外大連合との連携協定締結についての報告
 - ・トークセッション(武井壮氏、巽樹理氏、荒川大輔氏)

8 IMG A連絡調整費

(1) IMG A連絡調整事業

① 開催地契約に基づく平成29年度分開催地負担金の支払

支払日 平成30年1月19日(金)

支払金額 87,000,000円(75万ユーロ)

② IMG A理事会の開催

IMG A理事会が日本で初開催。井戸会長から大会準備状況を説明

開催日 平成29年10月9日(月・祝)

場所 リーガロイヤルホテル大阪

出席者 カイ・ホルムIMG A会長、セルゲイ・ブブカ理事 他8名

【管理費】

1 事務局運営準備費

(1) 事務局運営事業

- ① 業務の増加・細分化に伴う人員増などにより事務局体制を拡充

(2) 理事会等開催事業

① 理事会

日時 平成 29 年 6 月 2 日（金） 15:15～16:15

場所 中之島インテス 10 階「会議室 101」

決議事項 ・平成 28 年度事業報告及び収支決算について
・評議員会の開催について
・第 1 次総合実施計画について

② 評議員会（書面決議）

決議があったものとみなす日 平成 29 年 6 月 23 日（金）

決議があったものとみなす事項 ・貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認について
・組織委員会の評議員選任について
・組織委員会の理事選任について
・組織委員会の監事選任について

③ 理事会（書面決議）

決議があったものとみなす日 平成 29 年 7 月 20 日（木）

決議があったものとみなす事項 ・会長・代表理事の選任について
・組織委員会の評議員会開催について

④ 評議員会（書面決議）

決議があったものとみなす日 平成 29 年 7 月 31 日（月）

決議があったものとみなす事項 ・組織委員会の評議員選任について
・組織委員会の理事選任について

⑤ 理事会

日時 平成 29 年 8 月 10 日（木） 16:00～16:45

場所 リーガロイヤルNCB 3 階「花の間」

決議事項 ・森詳介前会長の相談役就任について
・評議員会の開催について

⑥ 評議員会（書面決議）

決議があったものとみなす日 平成 29 年 8 月 22 日（火）

決議があったものとみなす事項 ・定款の変更について

⑦ 理事会

日時 平成 29 年 11 月 21 日（火） 13:00～13:30

場所 帝国ホテル大阪 3 階「鶴の間」

決議事項 ・オープン競技について
・公益財団法人認定に向けた定款変更案の承認と進捗状況の報告について

- ⑧ 評議員会（書面決議）
 決議があったものとみなす日 平成 29 年 12 月 22 日（金）
 決議があったものとみなす事項 ・ 公益財団法人認定に向けた定款の変更について
 ・ 組織委員会の評議員選任について
- ⑨ 理事会
 日時 平成 30 年 3 月 1 日（木）10:45～12:00
 場所 リーガロイヤルNCB3階 「楓の間」
 決議事項 ・ 平成 30 年度事業計画及び当初予算(案)について
 ・ 評議員会の開催について
 ・ 特定費用準備資金積立金について
 ・ オープン競技(第 2 次募集分)の決定について
- ⑩ 評議員会（書面決議）
 決議があったものとみなす日 平成 30 年 3 月 16 日（金）
 決議があったものとみなす事項 ・ 定款の変更について
 （平成 30 年 4 月 1 日に公益財団法人の認定を受けることを条件に変更する。）
 ・ 「理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給基準」を作成について
- ⑪ 理事会（書面決議）
 決議があったものとみなす日 平成 30 年 3 月 20 日（火）
 決議があったものとみなす事項 ・ 評議員会の開催について
- ⑫ 評議員会（書面決議）
 決議があったものとみなす日 平成 30 年 3 月 27 日（火）
 決議があったものとみなす事項 ・ 組織委員会の理事選任について

附記

事業における重要な事項は、以上の平成 29 年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特に無いため、当該年度の附属明細書は作成しない。